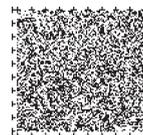


第44号

MOI

モイ!



今号のトピック

■ 交流を深めるサロン企画を開催しました!

今回、実施しました「昼ラジ」・「タフラ」と「センターマルシェ」の様子をレポートしました! どちらの企画もとても盛り上がりました!!

2・3ページ

■ 交流を深める実験企画の実施

1ページ

■ スマイルインタビュー

今回は、油絵でおなじみの羽根吉芳和さんにお話を伺いました。

4ページ



交流を深める実験企画の実施



交流を助長する

MOIをご覧のみなさま、お手に取っていただき、いつもありがとうございます。新宿区立障害者福祉センターは、ごく簡潔に言うなら「ご縁をいただいた人がまちで元気に生きる」ことを最終的な目標としており、そこにつなげる事業を日々試行錯誤しています。

イキイキと活動されている方を見ていると、館内においても非常に交流の範囲が広いことが伺えるのですが、実際にお話を聞くと、センターに来た当初は元気がなく交流も広くはなかつ

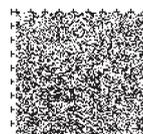


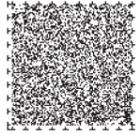
これからの事業

サービスを受け取るのもいいですが、参加するというのも大事なのではないかと考えています。スタッフとしてサービスに参加する機会や、自主的な活動グループ作りの支援などを通じて、自分のできる範囲に参加できる、主人公になるような機会提供を工夫をしていきたいと思っています。限られた資源でどうやるか。これもまた面白いテーマです。一緒に考えてみていただけますか?

新宿区立障害者福祉センター館長 青木昌広

たそうで、「いろんな人に会うことができ、自分も頑張ろうと思った」と言います。そんなお話を伺うと、センターには「人が交わる」機能があることに改めて気づかされるのです。逆説的ですが、より交流が深まれば活動が活発化し、活動が活発になれば、センターを超えた活動(社会参加)に届いていくのではないかと考え、それなら交流を深めるような工夫を更にしてみようと考えたのでした。今回はそんな取り組みをご報告します。





センター利用者の手でもっと楽しく！交流しよう！
交流を深める実験企画を開催しました！

ご利用の皆さまがより交流を深めるために職員へ企画立案を募り、採用した職員による特命チームを設立しました！
 それぞれのチームによる ①「昼ラジ」・「タフラ」②「センターマルシェ」
 2つの企画の当日の様子をご報告します。

センターマルシェ
 ビューティ・サロンデー

活動報告



今回の「ビューティサロンデー」は「美容」をテーマに、「綺麗になって友達を作れちゃう素敵な2時間！」を合言葉に、地域のプロ美容師さんや着付師さんによる、カットモデルやメイク、簡単着付け体験、センター内からは名物カメラマンによる写真撮影会、マッサージ室による肩もみ、その他自主サークルさんによる看板作り、当日のボランティア等沢山の方がご協力頂き、沢山の笑顔と共に無事終わることが出来ました。担当者一同、心より御礼申し上げます。
 (チームマルシェ：仁木(にぎ)、太田(おおた)、清水(しみず))



ご協力いただきました美容師の皆さん

記念写真コーナー



ロビーの一角がフォトスタジオに！

↑名物カメラマン山田さんと、笑顔が素敵◎さんのチームワークで皆さんモデルに♪

きれいになってともだちを作れちゃうすてきな2時間！
「センターマルシェ」2月16日(火) 16:00～18:00

当日の来場者数は、延べ49名。
 開催までの利用者によるボランティア参加数約40名。
 美容ボランティアの参加6名。
 ボランティアの皆様の活躍により、とても活気にあふれた会となりました。待合時間に、参加していただいたコミュニケーションカードゲームをきっかけに、はじめて会った方同士で友達ができたり、美容ボランティアの方々へは「綺麗にしてくれてありがとう！」「自分に似合う口紅の色は？」等、楽しい会話があちらこちらで聞かれました。アンケートから、「楽しかった、次回はボランティアとしても参加したい」「是非、継続的に行って欲しい」という声が多く寄せられました。今回の開催を受けて、皆様の意向をうけて2回目は、地域のネイルサロンさんの参加も決定しました。



簡単着付け体験

成人式ぶりに着物を着ました！
 服の上から着付けしてもらったんだけど、見えないでしょ？
 車椅子でもちゃんと着られました！！

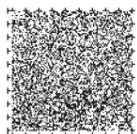


カットモデル&メイクアドバイス

春らしいメイクにしてみませんか？

はあ、きもちいい。

大人気はこちらのコーナー♪
 急速、美容師資格を持った職員が応援に出るほど、大盛況でした！



昼ラジ タフラ 活動報告



センターに来ている人たちが、同じ空間で一緒に体を動かせる機会をつくりたくて企画しました。放送に協力してくださったり、自主的にやりたいと言ってくださった方々に感謝いたします。
 また一緒に体を動かしましょう♪
 (HO' O MAIKAI 企画：船津(ふなつ)、瀬川(せがわ)、後藤(ごとう))



協力してくださったサークルさんご紹介



↑自由に手作りサークルさん作成の作品を参加者の方にプレゼント！素敵な水引です★



↑写真撮影は写真サークル写実さんが担当メンバーの小永井さん(左) 山田さん(右)

連日の宣伝放送をみんなで盛り上げました♪

昼休みにゆったりラジオたいそうを！



「昼ラジ」 2月9日(火) 12:45～13:00

“食後にゆったり体操してみたい”そんな職員の一言からはじまった企画です。当日は「ターゲット ターゲット」さんのご厚意で開催時刻だけ会議室をお借りする事ができました、総勢70名の参加。会議室だけでなく廊下で体操をする方がいるほど大盛況でした。「ラジオ体操第1・第2を通して体操をするのは久しぶり！」とみなさん熱心に体を動かされていました。「よかったらまた開催してほしい！」という声も多くいただいています。

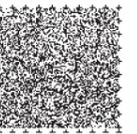


フラダンスたいけん！夕方にもみんなでodorou・歌っちゃおう！



「タフラ」 2月12日(金) 15:30～17:30

「カウボーイの歌」「魚つりの歌」のアンケートのご参加ありがとうございます。集計の結果、僅差で「カウボーイの歌」が選曲されました。 “年代を問わず人気のフラダンスをみんなで踊ってみよう”という企画です。25名ほどの参加。当日は生のウクレレの音色にあわせてフラダンスを踊るだけでなく、“ハワイに関するO×クイズ”やセンター利用者である清水田さんの“ホノルルマラソン挑戦とハワイの景色や食べ物紹介”の自主ムービー放送などコンテンツが盛りだくさんでした。
 現在フラダンスをやっているという方の参加もあり、夜間便が出発した後は「魚つりの歌」の踊りも皆さんで楽しまれていました。「来年度の講座が楽しみ！」という声も多数ありました。





センターを積極的にご利用されている方へのインタビューシリーズ5回目です。今回は、ダーツや囲碁等の自主サークル活動の他、個展も開く腕前の油絵で皆さんにおなじみの、羽根吉芳和さんにお話を伺いました。

羽根吉 芳和さん

Moi 本日は宜しくお願ひします。

羽根吉さん 僕ね、こうでしょ？(失語症でなかなか言葉が出てこない) うまく話せないから・・・。背中のリュックおろしていいかな？重い・・・。(沢山の資料が出てくる)

Moi

お話しするのに、ご用意くださったんですね！わざわざ有難うございます。色々とお話しをお聞きしたいのですが、まずは、センターにいらっしゃるまでの経緯をお伺ひします。

羽根吉

はい。病気で倒れたのは平成十三年の七月。仕事の会合中に物凄い頭痛がして倒れて・・・そこまではすごくよく覚えてるんだ。次に気がついたのは病院のベッドの上。思うように動けないでしょ、麻痺も残って。

この年はちょうど、アメリカ同時多発テロのあった年で、すごくショックだったよ。忘れられないね。そうでしたか、羽根吉さんにとって、ダブルでショックな年だったんですね。

羽根吉 うん。信じられなかった。そこから立ち直るまで、三年かかったね。

Moi リハビリ等辛くなかったですか？

羽根吉 三年悩んだらね、そこからはどうでも良くなっちゃった。リハビリはそうでもなかったよ。それよりもね、仕事好きだったからね、植木のこと(*羽根吉さんは造園会社を運営されていました。ご両親の反対を押し切って、造園業に進み、修行後ご自分で会社を興されたとの事) が出来なくなったのが辛くてね。

Moi

お仕事お好きだったんですね。街の街路樹等で、知らず知らず羽根吉さんのお仕事を拝見しているかもしれませんね。

羽根吉

この近くの道にも、私の知っている人が植えた木があるよ。前を通るたびに思い出すよ。

Moi

木といえば、羽根吉さんの描かれた樹木の絵、素敵だなとおもっていつも拝見しているんですけど、ご趣味の油絵のこと、お話しくださいませんか？

羽根吉

絵はね、昔から好きだったけど、仕事している間はなかなか出来なくなっちゃってね、こうなっちゃって描き始めたの。

Moi

最初は、自分で調べてちょっと遠いところへ画材を担いで行ってたんだけど、なかなか辛くてね。ちよっと通って辞めちゃった。で、調べたらなあんだ、近くにあるじゃない(笑) 戸山学習会館の絵画サークルに通うことにしたの。今は、木葉会と、サンデーアートというサークル二つに通っています。

Moi

センターでの活動についてもお伺ひしてもいいですか？

羽根吉

センターには週4、5回きているね。講座は今、「書道」と「絵手紙」の二つ、あとは自主サークル「ターゲット」(ダーツ)や「囲碁倶楽部ヤマモト」、リハ友の会、失語症友の会、言語訓練にも。

センターに来たのは、言語訓練を受けることになったのがきっかけ。センターにくるのは、楽しいね。講座も色々やったよ。過去には陶芸講座に参加したことも。本当に楽しくっていっぱい作ったけど、

本当に楽しくっていっぱい作ったけど、たくさんできちゃって、母ちゃん(奥様)に「もう置くとこないよ」ってしかられるんだよね。絵にしてもそうだけど、物ができちゃうとね、どうしても・・・。ダーツとか囲碁は今のところなにも言われてないから、だんだんにそっちにシフトしていかないとおもってるんだよね。

Moi

最後にセンターを利用していて気になることや、これからの目標などあったら教えてください。

羽根吉

センターで気になること・・・うーん？ないかな？あ、如果说えば給食を利用する人が少ないこと。美味しいのね。これからの目標はね、これ！(桜の素敵なおエンブレムを見せてくださる) オリジナルの公募してたでしょ？どうなるかわからないけど、出してみようと思ってるね。

Moi

(羽根吉画伯のデザインが盗用されると困るので、掲載はやめておきます！) 前述の絵画教室にしても公募にしても、情報をご自分でしらべられるんですか？

羽根吉

そう。これもね、新聞の切り抜き。気になったことは、とっておくの。新宿御苑のプラタナスが好きで絵にもかいたんだけど(と、御苑のMAPを出す)。街の木もね、好きなんだけど、最近忘れちゃうからね、いつもこれ(街路樹ガイド写真集)をもって歩いてるんだ。

羽根吉

センターで活動についてもお伺ひしてもいいですか？

Moi

センターには週4、5回きているね。講座は今、「書道」と「絵手紙」の二つ、あとは自主サークル「ターゲット」(ダーツ)や「囲碁倶楽部ヤマモト」、リハ友の会、失語症友の会、言語訓練にも。



取材を終えて

なんでもご自分で調べるという、前向きで行動力のある羽根吉さんでした。勉強家ですね！という、「いやいや。好きだからね。それにこういうことは(ごっこ取り組むこと) 植木の仕事の中で自然に身についたのだと思います」謙遜されていました。羽根吉さんが描いた油絵は、センターの創作活動室や多目的ホールにも飾られています。力強い絵を是非ごらんになってください。